

学校教育目標具現化の重点

【公教育の推進】

- ・日本国憲法，教育基本法，学校教育法，教育関係法規並びに学習指導要領に即した教育
- ・「新しいふくおかの教育計画後期計画」「平成30年度学校教育指導の重点」を基軸とした教育

【社会の要請】

- ・情報化，国際化，少子高齢化，価値観の多様化等，変化の激しい時代にあっても調和のとれた人格の完成を目指し，心理と正義を愛し，個人の価値を尊び，自主的な精神に充ちた心身ともに健康な生徒の育成を図る。

【保護者・地域の願い】

- ・保護者・地域の願いと期待
- ・保護者と地域との連携（地域の学校としての役割）

【学校教育目標】

「高宮中学校とその地域を愛し，誇りと自信を持ち，自ら考え，自ら進んで学習や行事の活動に取り組み，向上心と志（自分の夢）を大切に成長しようと努力し続ける人間性豊かな生徒の育成」

【めざす学校像・生徒像・教師像】

学 校 像	◆子供たちが，「通いたくなる学校」
	◆保護者や地域が，「通わせたい学校」
	◆教職員が，「働きたい学校」

生 徒 像	【校訓】
	◆きびしさ … 自分自身にきびしく，あらゆる困難に立ち向かえる生徒
	◆たくましさ … 自らの目標に向かってたくましく進むことができる生徒

教 師 像	◆きびしさ … 自分自身にきびしく，あらゆる困難に立ち向かえる生徒
	◆やさしさ … 心豊かで，人に対してやさしくできる生徒
	◆たくましさ … 自らの目標に向かってたくましく進むことができる生徒

教 師 像	・公民として自覚と高い倫理観，教育者としての情熱と強い使命感を持つ人
	・広く豊かな教養と社会性を備え，教育専門家として確かな力量を持つ人
	・心身ともに健康で，子どもへの愛情と豊かな人間性を持つ人

◆本年度の取組・指標

- 1 授業改善
 - ①国語，数学，社会，理科，英語科で基礎学力向上を図る取組の一つとしてを帯時間(チャレンジタイム)を設定し，学力の二極化の解消に努める。
 - ②夏季休業中に全学年で総合的な学習の時間に係る体験活動を実施する。
 - ③構成的グループエンカウンターの手法を基盤に，『「学び合い」学習』等を活用した研究授業の推進を図り，授業改善に努める。
 - ④週末課題をとおして家庭学習の定着に努める。
- 2 不登校生徒の減少といじめ防止の取組
 - ①関係機関と連携したネットワーク会議の構築と情報の共有及び確実な取組を進める。
 - ②生徒が利用しやすいステップルームの環境整備を進める。
 - ③不登校生徒や不登校傾向生徒に向けた連絡会や進路講演会の充実を図る。
 - ④Q Uアンケートの分析に基づき，学級集団づくりの共通実践を行う。
- 3 自治活動の活性化
 - ①「いじめ撲滅委員会」「班長会」「専門委員会」の生徒による自治活動の充実を図る。
 - ②生徒の企画や運営を生かした学年集会の充実を図る。

教育課題

経営課題